

中田

銀河万丈朗読会「言ーごんべん」



▲銀河さんの重みのある声に聞き入る来場者

良い声良い読みに聞き入る

バラエティ番組やCMのナレーションでおなじみのベテラン声優銀河万丈さんによる朗読会が2月9日、石ノ森章太郎ふるさと記念館で開催されました。この朗読会は、中田生涯学習センターで毎月開催されている子どもたちを対象とした「読み聞かせ」事業の一環として開催されたものです。当日は、東海林さだお作「徹視的生活入門」ほか3作品が朗読されました。銀河さんの声は、アニメのキャラクターやナレーションで聴きなれているとおり重みのあるもので、聞き手は吸い込まれるように朗読会を楽しんでいました。

迫

寄贈者に感謝状を贈呈



▲市役所迫庁舎ロビーに設置された電光掲示板

電光掲示板で情報発信

東和レジスター仙台販売(株)から市に電光掲示板2基が寄贈されることになり、3月11日に市役所迫庁舎で感謝状の贈呈式が行われました。この電光掲示板は、震災復興と市役所を訪れる多くの市民へ情報提供をしてもらいたいと寄贈されたものです。大きさは縦50センチ、横130センチの薄型でオレンジ色の発光ダイオードでくっきりとした広報文字が流れます。バスを待つお客様や庁舎に来られたお客様に広報やホームページと違った形で情報を迅速に提供することができるようになりました。

運動で健康な身体を保つ

いきいき健康教室が開催

豊里



▲工藤さん(左から2人目)の指導の下、軽運動をする参加者

NPO法人とよさとマイ・タウンクラブ主催の「いきいき健康教室」が3月8日、豊里公民館で開催されました。この教室は、クラブの人気メニューの一つで、会員の健康保持と仲間づくりを目的に、月2回開催されているものです。今回は、講師の只野隆博さんから介護が必要にならないための知識や腰痛・膝痛の緩和に有効な方法について説明がありました。その後、無理せずできる範囲で簡単な運動を行いました。参加者は、町内の皆さんとの交流を図りながら、心身ともにリフレッシュしていました。

バレーボールで親睦を

9人制バレーボール大会

登米



▲コートでは白熱した試合が繰り広げられました

地域のバレーボール技術の向上と愛好者の親睦を図るため毎年開催されている「登米町9人制統合バレーボール選手権大会」が2月24日、登米総合体育館で開催されました。今回で37回目となる大会には、登米高校やスポーツ親睦会など5チーム約60人が参加。会場には、各チームの応援団も大勢訪れました。各チームとも日頃の練習の成果を十分発揮し、白熱したゲームを展開。心地よい汗を流していました。熱戦が繰り広げられた結果「体脂BOW48」が優勝に輝きました。

米山

登米市コミュニティ研修会

コミュニティの活力をUP



▲活発な意見が交わされたパネルディスカッション

市内のコミュニティ団体の役員を対象とした「平成24年度登米市コミュニティ研修会(米山地区コミュニティ連絡協議会主催)」が2月15日、米山農村環境改善センターで開催されました。今年は、東北大学大学院教育研究科の高橋満さんを講師に招き、「コミュニティのパワーアップを(組織力の強化)」と題して基調講演が行われました。その後、「コミュニティの現状を考察する」をテーマとしたパネルディスカッションが行われ、コミュニティの重要性が問われている中、活発な意見のやり取りがされていました。

東和

全国大会出場壮行式

全国上位入賞を目指す



▲全国大会に向けた決意を語る東和中学校野球部の菊地圭佑主将

全国中学生軟式野球大会、ミスノックアップ全国ジュニア選抜ソフトテニス大会、都道府県対抗全日本中学校ソフトテニス大会、全国小学生ソフトテニス大会に出場する選手たちの合同壮行式が3月7日、東和勤労青少年ホームで行われました。壮行式では、布施孝尚市長をはじめ多数の来賓が選手たちを激励。選手が一人ずつ紹介されると、会場から大きな拍手が送られました。東和中学校野球部の菊地圭佑主将は「皆さんに支えられてここまでできました。感謝の気持ちを忘れずに全員野球で日本一になってきます」と力強く決意を述べました。